臺灣日日新報 夕刊
昭和十六年十二月十八日
夕刊定価一部二錢
發行所　臺北市榮町三丁目十番地　電話(二)番
發行人　佐藤卓己
臺北市北門町二丁目一番地　臺北支局
臺中市寿町二丁目一番地　臺中支局
臺南市錦町一丁目一番地　臺南支局
花蓮港街八番地　花蓮港支局
大阪市西區阿波堀通一丁目(ユタカビルディング内)　大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目一番地　東京支局

無殘な冬季攻勢

各戰線で我軍が擊碎

江南江北戰線

【漢口十七日發同盟】冬季攻勢を豫期する敵をして我軍の先制攻撃を封殺、江南、江北、南部隊戰線において敵を徹底的に潰滅しつつある

一、十四日わが部隊は挑戰的出撃方針において敵約八百と遭遇攻撃を加へ(これを南方に潰乱せしめた、敵遺棄死體十六又同日湖北十方附近において敵の第三十三、第四十四兩師の約二百を包圍せるわが軍は引續きこれを攻撃中で、十七日までに判明する敵遺棄死體は百六十、更にわが有力なる部隊は十四日朝鳳凰西北四對陵岳附近において山岡數門を有する敵を急襲大打撃を與へて敗走せしめた、敵遺棄死體一百八十

二、十四日早朝華容第百二師に屬する約二千は岳州東南より之を攻撃して大打撃を與へ南方に敗走せしめた、敵遺棄死體六十、捕虜十六

三、わが華容部隊は十六日佛願大別山麓城陵磯近に現はれた敵を攻撃北方山地に潰走せしめた、敵遺棄死體二十

四、十六日午前共同、三隊南方において敵二百を捕捉せるわが軍は午後の後これを四散せしめた、敵遺棄死體二十八、內將校二

漢口戰線

【漢口十七日發同盟】我は敵百餘人に來つたのでわが部は果敢なる攻撃に移つて大打撃を與へ南方に敗走せしめた、敵遺棄死體六十、捕虜十六

三、わが華容部隊は十六日佛願大別山麓城陵磯近に現はれた敵を攻撃北方山地に潰走せしめた、敵遺棄死體二十

四、十六日午前共同、三隊南方において敵二百を捕捉せるわが軍は午後の後これを四散せしめた、敵遺棄死體二十八、內將校二

盡忠報國の覺悟

紀元二千六百年の元旦に

台北州では昭紀二千六百年の初頭を新生奉祝実施要綱を定めて次の通り各方面に通牒した

趣旨　昭和十五年度は皇紀二千六百年の佳辰なる慶祝を體導し、皇室の聖恩を欽仰し、聖旨の無窮を奉戴すると共に、益々盡忠報國の精神を昂揚する為め興亜奉公の實を擧げ新實産の建設に邁進すべき州民の覺悟を鍼砭に資する為の國民運動を實施すること

實施方法　(一)各家庭に於ては皇室典範の内一人以上必ず最寄の神社に參拜すること　神社參拜に付ては市街庄に於ては元日當日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二)皇紀二千六百年元旦前九時を期し「國民奉祝の時間」を定めサイレン、鐘其の他適當なる周知方法を講じ各家庭其の他の場所に於て夫々宮城遙拜並に聖壽萬歳の奉唱を行ふこと　(備考)　1、サイレンの吹鳴に關しては總督府に於て關係當所と協議濟　2、當日午前九時ラヂオに依る「國民奉祝の時間の放送あり、(三)官公衙、學校、各團體、銀行、會社、工場等に於ては嚴肅なる儀式又は祝賀式を行ふと共に本件趣旨の徹底を圖ること　(四)市街庄民の總動員に於ては市街庄民の總動員に於ては市街庄に於ては元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五)奉拜式は勿論其の他一般の祝賀式にならべく紀元二千六百年奉祝會場を參照すること但し此の場合は國歌齊唱より開始を後とすること　(六)官衙は總督府に於ける慶祝儀式に倣ひ、學校は校長に於ける慶祝儀式に倣ひ、會社、工場等は夫々適當の方法を講じ本件趣旨の徹底を圖ること　(七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(二十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(三十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(四十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(五十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(六十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(七十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(八十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十一)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十二)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十三)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十四)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十五)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十六)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十七)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十八)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(九十九)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること　(百)奉拜式は元日當日又は二日に參拜し、農村に於ては元日又は二日に參拜すること

戰死と負傷兵

（林部隊からの發表）

林部隊の戰病死者は十八日現在から發表された

戰死

歩中尉小路定一、歩兵十等閒口五郎、歩兵伍長鈴木茂太郎、歩一大河內級雄、歩一金子榮、歩一船越實、歩一梅田林秋、歩一梅西利藏、歩兵伍長木茂吉、歩上小川榮次、歩一戶田八男、歩上飯野重雄

負傷

歩中尉吉村中尉（原隊長）、歩兵伍長鈴木榮、歩一金子榮、歩一船越實、歩一梅田林秋、歩一梅西利藏、歩兵伍長木茂吉、歩上小川榮次、歩一戶田八男、歩上飯野重雄

吉村中尉戰死

臺北工業出身の人

なつたもので那トリさん、夫人初子さんとの間には長谷川（ハセガワ）ん次女頴江ちゃん（ごろの二子あり他に弟妹七名ある、吉村中尉は昭和二年臺北工業學校卒業、在學四年の時代から土木部に籍を置き卒業と同時に勤務し軍夢と同時に現職に就つたもので中支、南支の各戰線では前後、巡回各部隊の○○隊長として常に第一線にあり轉々たる戰跡を印して海南島では○○部隊附

【里帰中十八日發同盟】大阪の資源局に於ては目下南支に至つたのである、一方では指導官たる一方、齋松年司令官の夫人（內地人）を台北の自宅に世話をり現に同夫人は官舍を思つて慈大慈悲で加療中である、なほ吉村中尉は去る九月卅日某重要任務を帶びて一寸歸臺し十月十二日任地に越いたのが今は悲しき思ひ出の種となつてゐる、○○部戰死の報

アルミの製法に吉報

北支に無盡藏の礬土頁岩から

我が國需要量を確保

【東京十八日發同盟】大陸の資源局に於ては目下南支に至つたのである、一方では指導官たる一方、齋松年司令官の夫人（內地人）を台北の自宅に世話をり現に同夫人は官舍を思つて慈大慈悲で加療中である、なほ吉村中尉は去る九月卅日某重要任務を帶びて一寸歸臺し十月十二日任地に越いたのが今は悲しき思ひ出の種となつてゐる、○○部戰死の報

山陽丸英京を出港

積荷檢査に二十四時間

【ロンドン十七日發同盟】テームス河口ダウンズの積物檢査所において約二十四時間に亘りイギリス官憲の積荷檢査を受けつつあつた大阪商船山陽丸は十七日午後檢査を終了一物も押收されることなく出港を許可された

積荷檢査に關する英國側の發表

【ロンドン十七日發同盟】イギリス戰時統制當局は十七日午後山陽丸の積荷檢査につき左の如く發表した

日本汽船山陽丸はダウンズ積物檢査所に二十四時間碇泊し十七日午後檢査終了の後放免されたこれに先立ちイギリス政府は日本政府より同船積荷中の獨逸は十月二十七日前取引を終了し、且つ支拂を終了者間を與へられてゐた、而して十月二十七日頃積荷檢査補助官公吏と同時に政府が嚴選した檢閱官中に同日午前に中立國の所有に屬した總ゆる貨物に對しては除外例を與へてゐること を想起すべきである、從つて山陽丸がダウンズ檢査所に入つた時には單に同船の積荷中に日本政府の保證以外の貨物を含包せざるや否やを檢査すれば足り得たのである

日伯親善に贈る

日本風物の詩篇

ピメンテル君の綴つた感激文字

【東京十八日發本社特電】一昨年春、日伊文化協會の總裁で日本に紹介された現在早稻田大學に在學中の日本通伊國人ピメンテル君が南米同胞海外旅行團の編輯を擔當してゐるアンドニオ・ピメンテル氏が來朝以來折にふれ、日本の風物を詩んだ感激十篇を在伯ブラジル領事館經由の來信與氏が那智、堀口大學氏の序文を得、村田版下書田の筆になる出版の運びとなり伯國親善の贈り物として兩國關係者をよろこばせてゐる、ピメンテル氏は來朝するまではリオ市立高等工藝學校教授で又同地の一流男女紙ガゼタ・デ・ノティシアスのラヂオ主任でもあり、既に數多の詩を發表してゐるが、來朝後は東京高等工藝學校で染の研究に專念、傍ら國語を習得に努めてゐるが、詩作は日本の文化、風俗を題材とした詩篇を發表、昨年は地震詩集を出版する

北千島の幌延島に大油脈を發見

雪解け後に調査に乘込む

【東京十八日發本社特電】タクシ

（上）「青空部隊」現地四方面軍司令官を目ら視察、西尾根司令官、坂井參謀長（下）「上海部隊」樋口司令官と馬場參謀長

南京と上海から

（第三國空軍撮影可）

西村本社特派員を

南支前線で喝采

ペン執る手に銃を執つて應戰

島一等に實施される防犯週間に倣つて防犯講演のポスター三種、リーフレット一種、スライド二種を製作、學校、會社、銀行、工場、官公署、各種團體、劇場、映畫館、百貨店、市場、各家庭に配布し「學つて、防犯、明るき社會」の防犯宣傳ポスターを各公學校に配布し更に防犯繪葉書を發行、各種團體の會合に際し防犯講演會を開催することになつた、又國協會では同週間中に臺北市內に於て防犯映畫

砂金調査團一行

けふ現地に向ふ

七日朝來台した佐藤博士一行の砂金調査團は十八日午前九時半台北驛發列車で現地調査に出發した

舞踊慰問使離臺

舞踊家、山口雄枝女の一行は總督府よる南支皇軍慰問の爲め、十二日臺北着、各地の陸海軍部隊を慰問して十七日來北、臺北でも臺軍病院の傷兵を慰問したが、同二行は十八日臺南驛發列車で南下した

伊太利領事館の自動車、列車と衝突

十七日午前六時二十五分頃伊太利領事館用自動車を運轉して新竹驛前の踏切を通過しようとした際、折から基隆發高雄行第九列車が驛構內に入つて來たので、運轉手は急停車の措置を講じたが、自動車は列車の前部に衝突、車體を著しく破損し、乘つてゐた伊太利領事館書記ヂアン・デ・ル・デルレー氏は伊太利領事館用の自動車を運轉して基隆に赴く途中七堵、八堵間の踏切に差掛つた際エンヂンの故障で踏切の上に立往生した所へ折から基隆發高雄行第九列車が驛構內に入つて來たので、運轉手は急停車の措置を講じたが、自動車は列車の前部に衝突、車體を著しく破損し、乘つてゐた伊太利領事館書記ヂアン・デ・ル・デルレー氏は自動車から飛び降りて列車の前部に立つたが、デルレー氏は自動車の前部と列車の前部との間に挾まれ、兩足を骨折し基隆驛構內の臨時救護所に收容、手當を受けたが、デルレー氏は自動車の破損狀況から見て列車の前部に衝突した際エンヂンの故障で踏切の上に立往生した所へ折から基隆發高雄行第九列車が驛構內に入つて來たので、運轉手は急停車の措置を講じたが、自動車は列車の前部に衝突、車體を著しく破損し、乘つてゐた伊太利領事館書記ヂアン・デ・ル・デルレー氏は自動車から飛び降りて列

新しい豫算の立て方

項目を煩雑にしないやうに

（上）

新興生活館理事　榊原平八

昨年に千六百年を迎へるに際して新しい意気込みで、この際節約四年に第二歩を踏み出さねばなりません。即ち、高度国防国家建設に、生活刷新等を国策にそうて国民は二層力強くすすまねばならないのであります。

この非常の時に當つて、家計を預る主婦の心構へもより緊張を加へ、しっかりと、家計を切り詰め緊縮と生み、餘後の善処を図らうべきであると思ひます。そこで、豫算の立て方ですが、実行不可能な豫算は意味をなさないのですから、各家族の状態に應じて実行得る豫算を立てる事です。今日の様に物價は騰貴して、物價は騰る一方なのですから、豫算に手に切り詰してゆかないと、赤字に苦しむことは當然の結果です。

そこで、この際、ただ節約々々とか切声だけしないで、節約の一面に於て、收入の增加を図ることが大切なことです。そして得た收入を如何に活用するかが、主婦の腕前が見せる点です。結局、生活の必要線上へは食物はこれだけ入用で、どうして食べればよいかといふ点を考へ、一方に豫算を立てるかといふ点を考へ、一方に豫算を立てゆくといふ風にやつてゆきたいのです。

豫算を立てるには、先づ期間を決めるのです。半年とか一年とか二月とかいふ風に、それは各家庭の状態で決定すればよいのです。そして、期間は隣による必要はなく、例へば二十五日が月給日ならその翌日二十六日から次の月の二十五日迄を期間とするのです。

次に項目ですが、食費、住居費、光熱費、衣服費、修養費、交際費、保険衛生費、嗜好費、娯楽費、その他の消費、この十項目位に分けます。

項目はかくとくとしく澁山あると煩雑になりますから、項目はこの程度にしなくてはなりません。

第一戦線へ

延長と共に佛領西へ到着した英國の屈指着護婦

いふのですから大したことはありません、明治に入つて、郵便配達は早いものとしてありましたが、それでも七粁半（二里）人力車が九・五粁（二里半）馬車が一一・五粁（二里）といふ程度でした

×　×　×

自動車がはじめて東京に一台現はれたのは明治二十年頃でしたが現在東京市内を走つてゐる自動車は四八粁（十二里）これが實通の速度とされてゐます、今日の汽車は豫定列車ならば一時間に五〇粁つまり、東京市内を走つてゐる自動車と殆ど同じくらゐの速度といふことになります

×　×　×

同じ汽車でも超特急となると、一時間六八粁四（十七里半）すばらしいスピードを見せてゐますが文明の利器飛行機となれば大したもので、普通の旅客機ならば、一時間に約三〇〇粁（七十五里）を飛んで行くわけです。かう並べて見ると、徳川時代にくらべて、如何にスピードが大変化をしたかといふことがわかりませう。

對獨封鎖と獨逸日常生活

【ニューヨーク發同盟】英佛の對獨封鎖が、何の位效果を示すものかどうかは別問題として、ドイツの日常生活に表はれてゐる戰前と今日との變化は以下に述べて判明出來る

△食料難に重點である、レストランで豚、牛肉、羊肉は一寸口に入らない、之に代つて出て來たのが鰐豚と鯨肉である、併し直段は法外である

△家庭は日用品を買ふのに毎日行列を作らなくてはいけない、お客さんをする處はお客が雜貨持か材料を持參するのでなければ出來ない、クアノエルスタンダム街のカフエには入るものがそれも一時間で、夜は大抵滿員人は家から一歩も出ない

△石鹸は一月一人一個となり制限も一寸毎日とは行かなくなつた獨ヒトラー少女團員等のある男のキッスも拒否しないと決議したとか

△收入減は著明、燃料費は二割增、ビールは一割四分增、但し給料賃金は引揚げとなつてゐる

△佰林の醫業所は夜間診療なので兩隻よりたり

△服裝は毎日プログラムなし、時々公衆、警察をやるが常歌、軍樂隊だけ

△新聞紙は實に薄い、その內容は公示類、關係團體のニュース、反英宣傳記事、但し大英帝國と云ふ言葉を用ひず只英國（イングランド）とすること

△衣服は二着、三着四、五着が一年用

梅毒が治つたら頭の重いのが取れてとてもハツキリしました

埼玉縣　後○○信氏談

私は二年程前に梅毒を受けまして色々の藥を服みましたが、どうも頭の具合が悪くて物を考へることがいやになり、物忘れがトテモ悪くなり又つまらぬ事から腹く怒りたくなつたりして困つてゐました、これも全く家傳藥のお蔭で救はれたものと深く感謝して居ります。

梅毒性吹出物がしつこく出來たがすつかりキレイに治りました

新潟縣　吉○達○氏談

私は古い梅毒がありまして梅毒性吹出物が顔から首、胸まで時々澤山出來て惱まされるので色々の療法をやりましたが慢性なので佈々効目もなくて生活してゐましたが新聞で見た醫山院製藥所にある家傳の梅毒藥を服んでから毎日氣持良く黒色した膿液があり、シツコイ吹出物が自に見えて治つて行き一月後にはあれ程悪つた梅毒性吹出物がスツカリなくなり、顔の色もトテも良くなり氣分も心から晴々と元氣になりました。これも全く醫山院製藥所の家傳藥のお蔭と深く感謝して居ります又友人の同病者へ服ませました処又大變良合が良いと喜んでゐました此家傳藥の詳細は最後にあります

梅毒が咽喉に來て聲が嗄れましたが

家傳藥で救はれました

千葉縣　申○良○氏談

私は昨年の正月梅毒に感染したと思つたので醫を手當をしましたが思ふ程な效果もなく遂に咽喉を冒されて声が嗄れてしまひ、聽もぬけて頭がウヅクなどピツクリしました。友達から家傳藥がよいのが東京の醫山院製藥所にあると聞いたので早速一月分を取寄せて服んでみた処二日目の朝迄した振事

便が實に澤山氣持良く出ましたら其後二日增しに声が嗄れが取れて行き一月位でスツカリ治りました。又膿液も止つたので安心しました。此時はかりは家傳藥と云ふものは實際良く効くものだと感心してしまひました。自分が治つたので其後人様にもお教へして居ります。此家傳藥の詳細は最後にあります。

梅毒のために手や足が痛んだり

身體が非常にダルカツタが

神奈川縣　遠藤○○氏談

私は昨年春頃フトしたことから梅毒を受けましてから身體がダルク仕事に根氣がなくなり、時々手足までも痛み出したりして色々の藥を服みましたが効果はなく、身體のダルクて困つてゐる時新聞で醫山院製藥所にある梅毒專門の家傳藥の廣告を讀んでゐましたら梅毒は非常に恐ろしい病氣だと、吹出物が出來たり、手足が痛んだり、身體がダルクて困つてゐる人は梅毒の疑ひがあるから早速醫山院へ行つて診察して貰へと書いてあつたので早速出て居り自分の家族に良く合つてゐたので早速服藥をして試してみた所二日目の朝、黒色した血が澤山に出ましたら身體が急に軽く氣持良くなり段々と痛みは光らないが限りない氣品をたゝえる眞珠の美しさを思つてをたゝえる眞珠の美しさを思つて下さい。貴女の素肌はその眞珠の様に輝く可きです

A　その爲には何が一番いゝの？

B　軟かい收斂性と強い滑淨力をもつ化粧水がいゝ。大體日本人の素肌は生肌は細かく敏感なのです。だから外國のものを眞似た刺戟性のもの使ふとかへつてお肌が縮んで終ふのです。

そこで、丁度寶石を磨く様に化粧水で優しく、氣永に、心を籠めて素肌の美しさを增ふことです。

A　その一番よい化粧水は？

B　日本人の肌に一番適つた化粧水へチマコロンです！

素肌こそ女の・・・武器である

洗顔・入浴後にお化粧下にお寢み前にヒケソリ後に

ヘチマコロン

資生堂

東京・銀座　株式會社　資生堂商店

206Cl・L

短期内服療法

淋疾

急性慢性淋疾
淋疾性諸疾患
敗血症、産褥熱
疔、癰、中耳炎に

前記　諸疾患即ち一淋菌性諸疾患葡萄狀・連鎖狀球菌性疾患にルジールの應用は短時日の內服により急速に分泌物の排出を減少し、化膿を抑制す

特に　淋菌性疾患にありては短日にして分泌物並に菌を減少、消失せしめ、尿を滑澁化し、速かに自覺的苦痛を緩解せしむ

ルジールは純正スルフアニールアミド劑（日本藥局方スルフアミン）にして、從來の色素劑と異り非色素性なる故尿・結膜並に皮膚を著色せざる特長を有す。

用量　一回二錠（一日量四錠）
價格　二五錠（一圓二〇）
一〇〇錠（四圓八〇）
製造發売元

武田長兵衛商店

東京代理店　小西幸兵衛商店

ルゴジル

亜東新よて建よけ續よ孫よ子

此の最良哺育料であで御のたなあで兒愛を世界最强國民にお育てい下さい

品用代乳申高最產國の的界世價眞

ンゲーロトパ

專國ムラカツマ・類ンミタビ・ンリトスキデ性化消にかほの乳粉はンゲーロトパこゝでのすまり固てし在存も線外業たまゝれさ有含くよ合都も最に育殿の兒乳がに正原を育成の格骨つ且りなに夫丈ときめきめはまさ兒おたつなにて育おでれすまりあで以所るすめ奨おを品良優最的界世の此めたの兒愛御。すまじたい邊促

社會式株業製治明・造製　會究研食糧人法團財・製監

●頭痛にノーシン●

ノオンリピスア

惡性流感を防ぐ

肺炎・肋膜炎・中耳炎等を併發し易い今年の惡性流感

熱發・惡感・頭痛の際は先づシオノ・アスピリンを用ひ症狀の惡化を防止せられよ。

シオノ・アスピリンは世界最高基準品質を確保する純國產藥の誇りです。

御買求の際は必ずシオノ・アスピリンと御指定を乞ふ

價	
錠	5錠 20
錠	20錠 50
粉末	各種

SA—9

●高級美容液「ノニイ」新荷着

臺北市榮町　臺日運動用品部

東灘日日新報

馬に乘る猿

(34)

石川達三作

伊東顯畫

萬金の夢(一)

御影町、富岡縣に數年する民氣會社のおひだでは、自由民權時代の無理が祟つて來て、いまは經營も困難する氣味がどこにもあつた。しかしこの會社を救つて大合同を果すためには、面目や神聖を捨て斷行した一人の男刀禹が必要であつた。竹下榮作はむしろ適しいときにここに登場した人物であつた。

彼はどの會社にも縁を結かない自由の立場であるだけに、各會社を遊說して廻るには最も好都合な人物であつた。また、これらの民氣會社を大合同させて自己の勢力の扶植にしてしまおうとする東西電力の杉本、田宮、堀山たち實役にして見れば、自分の方から直接交渉に出かけるわけには行かない立場であり、この點で最も適任者となつては局外者である竹下榮作を利用することが一番賢明なことに好都合でもあつた。

いまや竹下榮作は各民氣會社のあひだの重要な連絡係りの地位を得た。しかしこれは彼だけにしか出來ないという地位であつた。腹藏なき意見を聞いて廻り、傳へて廻るために、彼のもつ自由な立場こそ、無限のエネルギーと熱心さとが、最大限に働くべきときであつた。東西電力がさきへも今では彼の訪問を「うるさがつては居られない、むしろ積極的をもつて迎へなくてはならなかつた。

「どうぞやうち、田宮さん、僕はきつとやれると信するが、あんたはどう思ふです」

「さあ、僕は 成功率一割と見るね」

「一割の確率つたね」

「そんな甘くはない、僕は五割と見るですよ」

「やるです。きつとやるです。ところで、こいつが出來たら、東西電力は僕に成功報酬たんぼ出すです」

「十万円出そう」

「十万円！うはツ、本當ですか。それは有難い。約束しますよ。きつと僕は實現ますからね。ところで、さし當つて運動費をらいたいしいで。このあひだから飛んで廻つてさうと千五百円ほど費つたですからね、今日は一つ二千円ほど貰つておきたいですね」

田宮氏三は声に出さないで笑つた。

「君は本當に成功すると思ふかね」

「僕は成功すると信ずるです。勿論ですよ！いま田宮さんと約束して來たです」と言つて、握拳椅子の上にのけ反つて笑つた。自信滿々たる笑ひであつた。

それからいらいらと煙草を吸ひながら永い時間かかつて、大合同計畫書を書きはし書きなしたた。「中部電界は電燈電氣を中心として合同すべし・第一段」といふ原則であつた。原案が出來ると印刷屋を呼んで、美濃紙に印刷することを命じた。部數は僅に五部である。これを出席の五人の重役に手渡して、先づこれを基礎に數經を練らうといふ寸法であつた。竹下榮作は二日ぢう血色に充ちた赤い顔をして、ほかの事は何一つ考へてはゐないといふ風であつた。

車を飛はして現代公論社へ帰つて來ると、井野副社長の肩をぽんと叩いて

「成功報酬十万圓ですよ！いま田宮君と約束して來たです」と言つて、握拳椅子の上にのけ反つて笑つた。自信滿々たる笑ひであつた。

それからいらいらと煙草を吸ひながら永い時間かかつて、大合同計畫書を書きはし書きなしたた。「中部電界は電燈電氣を中心として合同すべし・第一段」といふ原則であつた。原案が出來ると印刷屋を呼んで、美濃紙に印刷することを命じた。部數は僅に五部である。これを出席の五人の重役に手渡して、先づこれを基礎に數經を練らうといふ寸法であつた。竹下榮作は二日ぢう血色に充ちた赤い顔をして、ほかの事は何一つ考へてはゐないといふ風であつた。

お餅の話

我國での餅の歴史は非常に古いもので千八百年も前からあつたといひますが、一般に廣く用ひられるやうになつたのは、平安朝時代からだと申します。

お正月に用ふる鏡餅は、鏡をかたどつたもので、正月の祝に便はれるやうになつたといはれてゐます。それでひらたい丸い餅に作るのが本當であるが、足利時代から少し上眞がもり高になつて來て、現今では丸くもり高いものが作られてゐますが、德川時代にはさう丸高ではなかつたさうであります。

お餅の造り方は今申し上げるまでもなく、糯米を水に浸したものを蒸し上げ杵で搗いてつくるのであります。このお餅を食べることによつて體にどういふ影響があるかといふことについて申し上げてみませう。勿論、糯米を搗いたもので、これを御饅のやうに煎くのであるから、さして問題とするに當らないが、お正月に餅を食べるとともにお酒が空かなくて困る。餅を食べて胃を惡くしたなどの話はよく聞かされるのであります。それでは餅は消化の惡いものかといふと、全く反對で御饅などより却つて消化し易いものであります。その證です、餅を搗く杵で米の粒を搗き潰すのは丁度蒸かした御饅を食べて口の中で噛み碎くのと同じ働きをするので食物はよく噛めば噛ほど唾液消化がよくなるのと同じ樣に、よく搗いた餅は消化がよいのです。

それなら正月に餅を食べて御饅をこれ又いのは何故かと申しますと、一つの原因はお正月に運動不足になり易い事、もう一つは餅をたべすぎる事であります。御饅の水分は六〇%から六五%でありますが、餅では搗きたてで四〇%少し甘がたてば二〇%位の水分となるものであります。から同じ百万個の御饅より餅の方が熱位は、皿を完全に被覆することを怠れば、皿を洗ふ手間と關係をよく調節して行くやうに定めるべきです

皿現像を行ふ暗室の注意

さて、皿が少しでも殘つた場合、又は濕氣をはらんでゐるものを使用すると、皿現像液の濃度について、現像液の濃度について、現像時間との

臺灣日日新報
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年十二月十九日（火曜日）　臺灣日日新報　第一万四千二百八十三號　A　（一）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯人兼發行人　佐々木直
臺北市榮町一丁目十四番地
社報新日日發行所
本社一部定價金拾五錢（一ヶ月前金）金四圓五拾錢（三ヶ月前金）金九圓（六ヶ月前金）金拾七圓（一年前金）金四圓五拾錢（一ヶ月前金）金拾五錢（一部金）
廣告料　特別一行十五字　普通一行　同上　登載日數　特別一行十五字　普通一行　同上
電話　代表五八〇一番　廣告部五八〇二番　編輯部二四八〇三番　特別通信部二〇五三番　印刷所二〇五六番

社說

茶の統制戰に凱歌揚る
外貨一千萬圓の獲得は成功

一

昭和茶の本年に於ける輸移出實績に關し既に數字發表されたが其の數字は統一輿論の期待いものがある。即ち一月以降十一月迄の實績に十二月中の見込を加へて其の總額が二千二百万斤であるが、此の內內地、滿洲及び中南の所謂円ブロック向けが二千万斤、第三國向けが二千二百万斤となられ、我が茶業が約二千万円の外貨をはこの際茶貿易に依て獲得することになる。此の數字は我ら二種目の貿易品に依て得るものとしては全く驚嘆的であると共に外貨獲得なる現時局下の我が貿易政策の國是を昇止めたものとして特筆せらるべきであると信ずる。

二

併し茶のここに至るまでには統制を出來得る限り效果的ならしめんとした臺灣當局の努力と、關係者を挙せずして國策樹立に出發當業者の態度とに負ふところ大なるものあるを知らねばならぬ。いま試みに第二國向け輸出茶の內容を見るに、其の第一位を占めるものは紅茶でその第七百九斤であるる。輸出紅茶の銘柄は內地に於ても相當廣汎及び北支方面に於ても極めて低級で多々益々擴充するに拘はらず、當局に於て積極的な慫慂と過去の實績に照して內地移入向は紅茶百五十万斤、包種茶五十万斤（之れは地廻向け）計二百万斤、四フロック輸出には紅茶二百万斤、包種茶六百万斤（主として花柳型）計八百万斤となられ、第三國向け二千二百万斤の內訳は紅茶一千五百万斤、包種茶七百万斤（主として花柳型）計

增產金買上價格に……割增制度を設ける……

——基準產金量届出規則解說——

去る十六日附號外をもつて公布せられた「金產奬勵法施行規則」は金產奬勵の目的達成を圖るものであるが其の內容は右について發表された處に依れば次の如くである

一、基準產金量以外の增產に對する奬勵として設けられた制度であるが今回新に增產金の買上價格に割增制度を設けることとなり之に伴ひ大藏省令第十一月十一日附を以て右割增金の交付に關する規則が公布され即日施行されるに至つた、而して右は金の買上を目的とするものではなくして金の增產を目的とするものである、十六日附公布を見たる「產金奬勵金交付規則」も此の大藏省令と相俟つて金增產目的達成を企圖せんとする制度を構成するものである

二、基準產金量の算定

(1)大藏省令第八條に規定する期間（本年度に於ては八月乃至十二月）中の產金數が通常產金量を超過する場合に於ては其の超過數量を基準產金量とする

(2)分配を受ける增加割增金額は基準產金量の算定に依り大藏大臣の認むる一定割合を超ゆる部分に對する一瓦當り金額は同割合以內の部分に對する一瓦當金額の二倍とす

(3)割增金の分配

蔣政權を搖すぶる 雲南問題と反共運動

（下）

後藤和夫

各地将領の呼應

問題はもはや、廣東陷落を「轉化」するか否かなどの局部的な、また偶発的なものに非ざるべきを知る。それでなくとも、在漢口一派の政治家たちによって唱えられた「和平運動」運動による重慶の分裂、瓦解となりつつあったのに、今度は各地将領の動向が、反共から次には反蔣にまで發展しないとは限らない問題を見せ始めたのであるから正に第二の危機が重慶に迫ってきた。重慶からの情報として発表されている処によると「西南王閻錫山、馮玉祥、李濟琛、龍雲、張治中らの新旧五巨頭、四川軍西北軍の新旧諸将らは反共抗戦に異同しているとのことだが、これは異同するのが当然であらう。また重慶軍事委員会の重要な地位に出動している龍雲、閻錫山らの反共抗戦の動向は、もちろんだが浙江の省主席、軍長の陳儀らも反共態度に疑惑をかけようかの形勢だといふから、火の手は早い。

對立抗爭の必然性

反共運動の火の手が、どの程度の大火事になるか、今から豫測することは少々早過ぎるが、重慶政府及びその全部ともいふべき国民党内の對立抗爭の必然性は認めなければならない。既に知られてゐるやうに、抗日と和平との政治的對立は廣東陷落（二年前、即ち昭和四年）の當時からあった。それが廣東陷落に伴ふ重慶の對立となって表面化したのは一年前の汪兆銘及びその同志が重慶を脱出した時に遡るべきである。主として彼らが政治家の集りであったから、先づ政治的な抗爭が主題目となったのである。軍事方面の對立も、決して表面化しないわけではない。既直接爆と西南派の對立は事変の前年のことであり、その時は廣西派の李濟琛と西南派の對立は事変の前年から傳へられる処によると「西南王閻錫山、馮玉祥、李濟琛、龍雲、張治中らの新旧五巨頭、四川軍西北軍の新旧諸将らは反共抗戦に異同しているとのことだが、これは異同するのが当然であらう。また重慶軍事委員会の重要な地位に出動している龍雲、閻錫山らの反共抗戦の動向は、もちろんだが浙江の省主席、軍長の陳儀らも反共態度に疑惑をかけようかの形勢だといふから、火の手は早い。

對立抗爭の必然性

反共運動の火の手が、どの程度の大火事になるか、今から豫測することは少々早過ぎるが、重慶政府及びその全部ともいふべき国民党内の對立抗爭の必然性は認めなければならない。既に知られてゐるやうに、抗日と和平との政治的對立は廣東陷落（二年前、即ち昭和四年）の當時からあった。それが廣東陷落に伴ふ重慶の對立となって表面化したのは一年前の汪兆銘及びその同志が重慶を脱出した時に遡るべきである。主として彼らが政治家の集りであったから、先づ政治的な抗爭が主題目となったのである。軍事方面の對立も、決して表面化しないわけではない。既に知られてゐるやうに、抗日と和平との政治的對立は廣東陷落（二年前、即ち昭和四年）の當時からあった。それが廣東陷落に伴ふ重慶の對立となって表面化したのは一年前の汪兆銘及びその同志が重慶を脱出した時に遡るべきである。主として彼らが政治家の集りであったから、先づ政治的な抗爭が主題目となったのである。軍事方面の對立も、決して表面化しないわけではない。既直接爆と西南派の對立は事変の前年のことであり、その時は廣西派の李濟琛と西南派の對立は事変の前年から傳へられる処によると「西南王閻錫山、馮玉祥、李濟琛、龍雲、張治中らの新旧五巨頭、四川軍西北軍の新旧諸将らは反共抗戦に異同しているとのことだが、これは異同するのが当然であらう。また重慶軍事委員会の重要な地位に出動している龍雲、閻錫山らの反共抗戦の動向は、もちろんだが浙江の省主席、軍長の陳儀らも反共態度に疑惑をかけようかの形勢だといふから、火の手は早い。

對立抗爭の必然性

反共運動の火の手が、どの程度の大火事になるか、今から豫測することは少々早過ぎるが、重慶政府及びその全部ともいふべき国民党内の對立抗爭の必然性は認めなければなら

激流

（第十回）

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

曉子は、戸山冬彦の美しさに打たれたのに違いないと可成り長い間考つてゐた。

世俗離れ、さまざまな心理の放棄の末、自分の心はすつかり過激して感受などといふ有つちよろい情緒が自分の心をときめかすやうなことがあらうとも考へてゐなかつた。

ところで、心の作用といふものは、曉子が小賢しくしてゐるやうなやんな風なものでないといふことを間もなく曉子にたべるほど思ひ知つた。

ある日、外出さうつもりで礦殿を降りかけたとき、思ひもかけない冬彦への激しい感情に襲ひかかつて來た。

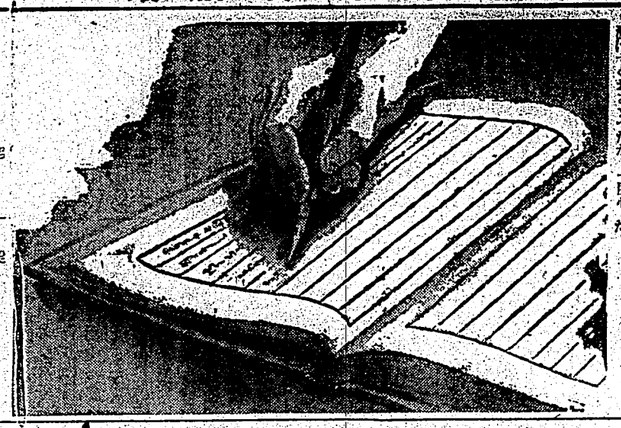
曉子はいつとも切ないとも言ひやうのない、恥を感じつけるやうな激しい感情で、曉子は、支へ切れなくなつて、礦殿の壁にすがつて泣き出してしまつた。

曉子は、外出を思ひ切つて、自分の部屋へ歸つて、冬彦に長い手紙を書き出した。

もちろん、冬彦に送らうなどといふのではなく、この突然な激情に筆をつけるためだつたので、最後の一字まで、まるで根の底に打ち寄せた情緒の波は、なかなかおさまらぬばかりか、退路を斷つて立つてつけられないやうになつて行つた。

曉子は、外出を思ひ切つて、自分の部屋へ歸つて、冬彦に長い手紙を書き出した。

もちろん、冬彦に送らうなどといふのではなく、この突然な激情に筆をつけるためだつたので、最後の一字まで、まるで根の底に打ち寄せた情緒の波は、なかなかおさまらぬばかりか、退路を斷つて立つてつけられないやうになつて行つた。



冬彦との再會は、思ひもかけなかつたやうな見せかけでやつて來た。

ある夏の暑い晩、小間使が名刺を持つて曉子の部屋へ入つて來た戸山冬彦と刷つた女の名だけを消して、その側に小さく冬彦と自分の名を書きつけ、「いつぞや、ブラジル大使のレセプションで御紹介を受けました戸山でございますが、少々お願ひが

激流

（第十回）

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

曉子は、戸山冬彦の美しさに打たれたのに違いないと可成り長い間考つてゐた。

世俗離れ、さまざまな心理の放棄の末、自分の心はすつかり過激して感受などといふ有つちよろい情緒が自分の心をときめかすやうなことがあらうとも考へてゐなかつた。

ところで、心の作用といふものは、曉子が小賢しくしてゐるやうなやんな風なものでないといふことを間もなく曉子にたべるほど思ひ知つた。

ある日、外出さうつもりで礦殿を降りかけたとき、思ひもかけない冬彦への激しい感情に襲ひかかつて來た。

曉子はいつとも切ないとも言ひやうのない、恥を感じつけるやうな激しい感情で、曉子は、支へ切れなくなつて、礦殿の壁にすがつて泣き出してしまつた。

曉子は、外出を思ひ切つて、自分の部屋へ歸つて、冬彦に長い手紙を書き出した。

もちろん、冬彦に送らうなどといふのではなく、この突然な激情に筆をつけるためだつたので、最後の一字まで、まるで根の底に打ち寄せた情緒の波は、なかなかおさまらぬばかりか、退路を斷つて立つてつけられないやうになつて行つ

物持ち時代出現！

資産家連中が土地買占めに血眼

【台南電話】台南州北部地區下に於ける資産の地價に新顯の一線を劃しりなる新市街地として發展せんとする新興都市たる嘉義市の大幅擴張に伴ふ土地の暴騰に依る新興階級の擡頭と舊勢力の沒落の傾向は最近著しきものがあるが、これが一般に對する有利であるとの見地から地元資産家連中が競ふて土地買收に狂奔する有樣を現出しつゝある

年末年始祭典

【台南電話】台中神社に於ける年末年始の祭典は左の通り執行されるが、大正天皇祭當日、大祓、鎮魂祭、元始祭は最も我國的な大切な

南投郡で記念造林

紀元二千六百年を祝福し

【南投電話】紀元二千六百年の國民的祝典に當り我が國國の由來を明徴に基國民の大精神を一層振興すべき趣旨に鑑み管内に於ける學校、官公署、會社、銀行、團體等に對し紀元二千六百年を期する記念造林を實施するやう指導奬勵中であるが、今回南投郡下各學校生徒の勤勞奉仕に依り南投街北方約一里の地點に於て記念造林を實施することに決定したが、植栽本數は一萬本を目標とし、郡内各學校生徒を動員して植栽する筈で、植栽地は目下整地中である

深坑公記念式

【台北電話】台北州文山郡深坑公學校（卒四十學年）では紀元二千六百年を記念し十七日午前十一時から同校運動場に於て擧式を擧行された後、午後一時から同校講堂に於て紀元二千六百年記念式を擧行する筈である

高雄市制實施記念日

廿六日一同神社參拜

【高雄電話】高雄市では來る二十六日に實施されて滿十周年を迎へるので、これを記念する爲め去る四月三日市制實施當時の市長であつた前市會議員中村長藏氏の市葬を執行したが、尚ほ市制實施當時の市會議員、市參事會員、市吏員等に對し感謝狀を贈呈することゝなつたので、市役所では去る廿四日午前十時より市會議事堂に於て記念式を擧行、午後五時より市會議員、市參事會員、市吏員等に對し感謝狀を贈呈することゝなつたが、原稿左の如し

紀元二千六百年
皇國ノ隆昌ヲ祈念シ
茲ニ記念ノ造林ヲ行フ
昭和十四年十二月
高雄市

火災に備ふ

狹い保甲道路を擴張
自動車が自由に運行

【台南電話】台南州では消防の活動能率を十分に發揮すべく各市街地の道路の擴張を實施中であるが、これが一應完成したので、これを機會に各地の消防自動車を擴張し、今後は自動車が自由に運行し得ることゝなつた

二見局長視察

【高雄電話】二見警務局長は十八日午前八時着來高、午前中は阿山郡方面、鄭山郡鳳山郡役所管内、高雄市内等を視察し、午後一時より警察官會同に臨席し、同二時より警察官會同に臨席し、同四時より高雄驛東廣場下に參列の高雄市民の奉迎を受け、同六時半より市役所に於ける市民有志の歡迎會に臨み、同十時半より市役所に於ける市民有志の歡迎會に臨み、同十時半より市役所に於ける市民有志の歡迎會に臨み、同十

婦人の一心得

つき悩い冬の粉白粉化粧の秘訣

誰方でも工夫一ッで美しく仕上ります！

寒氣に顔の脂肪が流れて、荒れたいお肌が現れました。一寸油斷するとお肌やお手が荒れ勝ちで誰方もお困りのシーズンです。

一度お肌が荒れますと伸々なほり惡く、荒れ肌には白粉がつき惡いので困りますが、よしや荒れて居なくても、冬はお肌の氣孔から脂肪の分泌が止つて、表皮が乾燥する爲に、いつもよりは白粉つきが惡く、苦心して仕上げましてもカサ〳〵した感になり、又飛が易いのでホト〳〵閉口します。

ですから冬のお化粧には、自分〳〵で下表をならなければならないのですが、一寸面倒で能方にも新鮮のある美しい仕上り方法は自然をつけ、面倒をおかましたらそのまゝ放さないで最後下地に用ひました、クレームを、小鼻の際に伸ばしてお顔全體を軽くそつと撫へるのです。此の際能く撫へたり、擦つたりしますと顔の白粉が落つてようになり易いから御注意下さい。

こうしますと白粉の分子がお互ひに密着し合つてお顔につき、其の上りうるほひを持ちますから見た目の感じがしつとりとおち付き、中年の方などは少し若もかくされて、若い感に美しく見えます。

この際顔の濃淡に注意しなければならぬのは、何より眉で、よく眉墨のヤレイや、鉛筆等がひの感じに顯かれ、甘い若へから手入れ次第、自然をお使いになる方が斷然いますが、臭くも面倒ならなければならないのは、面倒な自然はお化粧の上惡いのはまだしも、粒子や白氣の關係で皮膚を害しますからよく〳〵味なる事が必要です。

日本の化粧も昔と違つて今は歐米の進歩を見て居ますが、見た感じの點はまだ〳〵外人の理想的の水準には遠して居ません。肌が最も嫌ひだつた事でせう。

それが、時代が變り女性が職に進出し、明るい光線の下に出ると、皮膚が必然となつて來ました。その結果はなんでもかんでも皮膚が行き過ぎた感になりドーラン顔の惡い印象を與へましたが、最近も結果の例千年來のお化粧法を採用した感覺は大きなもので、然業の中へ出るとどうしても自然の肌が一番の感覺になつて來、最良の自然を考へないと、お化粧手などとては簡單かしがかない事になつて來ました。

昔と今

お化粧の變遷

昔と申しましてもつい明治時代は婦人は、家庭に閉こもり勝ちで從つて、お化粧も光線の强い家の中で鏡に向つて丁寧にされました。その爲、皮膚の艶を取らない人形的な美しさが良いとされました。

それが、時代が變り女性が職に進出し、明るい光線の下に出ると、皮膚が必然となつて來ました。その結果はなんでもかんでも皮膚が行き過ぎた感になりドーラン顔の惡い印象を與へましたが、最近も結果の例千年來のお化粧法を採用した感覺は大きなもので、然業の中へ出るとどうしても自然の肌が一番の感覺になつて來、最良の自然を考へないと、お化粧手などとては簡單かしがかない事になつて來ました。

世界で一番新しい光線吸收の白粉

ツヤが良いとか、もちが良いとか云ふ點は勿論白粉としての重要な第一條件には違いないのですが、この點は化粧品學の專門の學問で、世界中の白粉が皆この點に就て研究に研究を重ねて居ますが、未だ〳〵これと云ふ決定的の物は出來ません。

此の程化粧品學の專門家が、光線の關係に着目して、光線吸收の粒子による白粉が生れました。光線吸收とは讀んで字の如く、お顔につけますと光線を反射しないで、皆吸收するのです。例へば、日光の直射下に見るお顔と、皆が光線の當れた感の所に見るお顔とは大變な違いがあります。日光の下ですと反射しますから、ドギつい感じがして皆く見え、感ですと光線が平調子ですから、ふつくと柔かく見えるのです。之は感覺に關する問題ですが、感覺がお顔になりそれがリスミカルに感覺に訴へてくるからなのです。

この原理を應用してつくられたのが光線吸收の粒子になるレート粉白粉で、一度の白粉と違い、見た感じがいかにも自然らしくまた、自然の小ジワや、眼目の美さなどが少しも目立ちません。そして脂肪や、荒れ肌の方もお肌の荒れがすつかりかくされ能方でも一層に優しく美しく見えるのです。美しく見えるばかりでなく、お化粧の上手下手とも云ふ感でなく、白粉の持續力につよるのですから、臭くもレート白粉をお用ひになつて下さい。

雅溫は味香
適快は感用使
上最は質品

唇齒啉半の甲仁

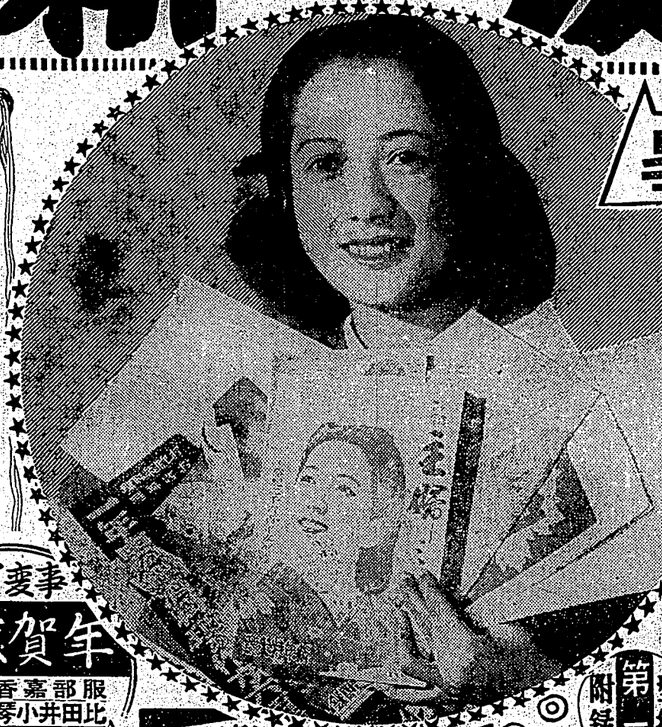
代時約節資物！
てに量分の少最
るあ果効の大最

豫約申込受付開始

號年新祝奉友之婦主

世界一流の家庭雜誌

皇紀二千六百年



八大豪華附錄贈呈

第一附錄判大
お惣菜料理
お客料理一年中の

第二附錄判大
◎◎食糧品統制下の國策家庭料理の大全集
一年三百六十五日いつでも間に合ふ料理全集
▲お正月一品料理廿九種　▲夏の一品料理百廿四種
▲冬の一品料理九十九種　▲秋の一品料理百二三種
▲春の一品料理九十三種　▲一年中のお客料理一切
（食糧品の統制に備へて獨特の料理法に變更しなければならない必要の點は必ず詳しく書いてあります。これ一冊でも一年以上の實價があると大評判です。）

第三附錄型紙
和服早縫と美容
◎今までの時間の半分で縫へる新式裁縫
◎姿恰好がぐつと引立つ新式裁縫全集
和服裁縫に型紙をつけた「主婦之友」の20年前の新計畫。これさへあれば美容式と早縫式を兼ねた新式裁縫が誰方にも直ぐ出來ます。大人物、子供物、赤ちやん物の冬物一切に、工夫物、縫直し物、被布物、仕立直し一切發表。これだけでも數圓の價値！

第四附錄型新判大
流行の袋物と編物
實物大型紙と圖案つき
名刺入、懷中入、ハンドバッグ、煙草入、ポシェット、ハンカチ入、針箱、ハンドバッグ、煙草入、ポシェット、ルンペン、ルンペン、テーブル掛、ベッドカバー、クッション、鏡台掛

第五附錄
大額面用特別謹呈
神武天皇御尊像
陸軍大臣　畑俊六大將　謹書
北　蓮藏　謹畫
（畑陸相閣下に依頼して謹書を得たもの。現時下の必要有り難き御錄諭。國民必携の至寶。）

第六附錄
年賀狀の書き方
（文）香嘉部服
（書）琴小井田比
指の頭に上狀のなど
困時大げさ手で生塩ん
別家るにも資合

第七附錄
一千代丸君と八千代姫ゲーム
（子供大人集の一年中、丸君と八千代姫の初戀と結婚リゲームで子供も大人も家中大騒ぎ。中島潔先生の新考案。）

第八附錄
正月のお惣菜献立カレンダー

建國大綸巻双六

懸賞大

貳千六百名當選
正絹錦紗
袱紗贈呈
（紀元二千六百年を奉祝して主婦之友社の大形袱紗を二千六百名へ贈呈。ハガキを一枚で出來る大當り大懸賞。早く〳〵請者奉仕の大福運！）

新連載

聖愛小説
白衣の天使
鈴木彦次郎
（ボーイ字の誌の下に寫く白衣に誇りを感じ從容職務の務めに國の至誠の捧げ人熱涙篇。人情作家鈴木彦次郎先生が心魂を注ぐ感激小説の傑々新連載小說。）

熱涙小説
少國民
田口きみ子
（貳千圓懸賞當選小說）
（作者は小學校を卒業した許りの十九歳の少女。實際石坂洋次郎氏、吉屋信子氏、佐藤千佳子氏等の門弟小說。少女生が偽りの無い感激小說。）

受胎から生後一年まで妊娠安産・育兒早わかり

産婦人科松山博士、小兒科中鉢博士が一目でわかる圖解式發表。健康赤ちやんを産みたい方、育てたい方は絶對必讀の獨誌。

事變下の家庭お作法と挨拶寶典

婦人としてこれだけはぜひ心得ぬと恥んだ冠をかく緊時の作法と挨拶の仕方一切を實例入りで親切に指導。新年の作法も發表。

大額面用特別謹呈
吉川英治
大楠公夫人
（巨匠吉川先生が特に「主婦之友」のために執筆された大楠公夫人久子の忠烈悲劇の大長篇讀切。生涯。）

大特輯
新小說少國民
感激記事、熱涙記事、國策實用記事が大充實！大評判！

大特輯
新小說白衣の天使
感激記事、熱涙記事、國策實用記事が大充實！大評判！

大奉仕
八十五錢（送料十四錢）
東京神田
主婦之友社
振替一八〇番
（半年四十五錢・一年八十円）

直接臺所へ訴求

臺北市の經濟戰强調運動

臺北市では經濟戰强調運動の強化に關する協議會より各種團體に對して左記事項の實踐方を要望してゐるが、これに對し臺北市內各區では夫々に協議會を開いたが市內各區では夫々に協議會を開いたが市內各區では夫々に協議會を開いたが

十四年度のスポーツ界回顧

客足増加の事象のみ（下）

職業野球

興行を嬉しがるは間違ひ

興行を無視した観衆なんて一人もない、多分に観衆性を持つ野球興行に於ては観衆の動向は興行の消長に重大な関係を持つ、観衆の増減は興行者の喜憂に直結する、興行者は観衆の増加を喜ぶべきである、然し観衆の増加を喜ぶ事と興行者の利益を計る事とは全く別問題である、観衆の増加は興行者の利益に非常の火の子を撒き散らす事を銘記し、観衆の増加を利益と結びつけて考へた興行者は観衆に裏切られ、分相応な経営方面の創意工夫に努力しなければならない、これが職業野球興行者の責任である、我々はこの点を強調すべきであると共に